

西条幼稚園

『気付く力』～語り合う場を増やしたら～

保育環境づくりのポイント

昨年の取り組みの中で、『気付く力』に気がつきが少なかったのではないかと今年度は『気付く力』に着目した。気になる子どもを通して環境を考えていく中で、「どのような気がつきがあったか」「この気がつきがどのように広がっていったか」「気がつきが深まりどんな新しい気がつきがうまれたか」、自分の気付いたことを他の先生たちと共有していくことによって見えてくるものがあるのではないかと。子ども達の変化を観察し、外部講師による研修を受けながら、保育間の同僚性を深め実践していった。

～子どもたちのこの力を育みたい～

- 感じる・気付く力
- うごく力
- 考える力
- やりぬく力
- 人とかがわかる力

取り組み内容

9月<とことんあそび やってみようを育み 励ます>
 子どもの困り感に着目して職員間で話し合う。
 →どんな変化が起きるか観察・記録していく。
 →月に数回職員間で変化について共有する。

〇〇くん
 様子を伺って
 いるのかな...



〇〇ちゃんの
 この姿って
 困ってる？

10月<見つけたよ！！子ども達のキラリ☆>
 作品展のドキュメンテーションを用いて気をつきを語り合う。
 →認めたり、認められたりする経験
 →必要としたり、必要とされたりする経験
 →成功体験を重ねることで次の製作への意欲と繋がる

講師の先生の助言
 をいただきながら
 研修を進めました。



→安心に繋がる

11月<困っているのは子ども？それとも私？>
 各クラス担任がドキュメンテーションを作成し職員間で子どもの困り感について更に深く共有する。
 →周りの子どもへの理解も深まり気がつきが広がった。

こんなこと思っ
 ていたんだね。



1月<KJ法で「気付ける力」を育てよう>
 KJ法を用いて気をつきを出し合う。
 建て替え工事の影響で園庭で遊ぶことが減少した。
 運動会が終わったことにより体を動かす機会が減少した。
 →室内でも思い切り体を動かす環境づくりを！！
 ☆各クラスにマットに置いてみる。

マットを立ててドア
 にしたり、重ねて
 ベッドになったり。
 子どもたちのアイ
 デアって無限！



マットを重ね
 て船を作っ
 たようです。



船なのになぜ
 か「トナカイに
 なって押して
 あげる」

「動いた！」

<今回の取り組みを通して>
 この取り組みは2回目となりましたが、さらに教員の共通理解が深まり、保育内容について深く考える素晴らしい機会になりました。

園長 伊藤 薫

園内研修を重ねるごとに職員間で活発な意見交換が増えました。

